



# MIKATA NEWS

タイトルの「MIKATA」とは、三方原の三方、利用者の皆様の味方、いろいろな角度からの見方の意味を含めました。  
地域医療連携室より地域の皆様へ最新情報をお伝えします。

## 単孔式胸腔鏡手術による、低侵襲で安全性を重視した呼吸器外科診療



院長補佐  
棚橋 雅幸

(たなはし まさゆき)

当院の呼吸器外科では、専門医資格を持つ医師が複数在籍し、質の高い手術・医療を提供しています。  
安全で体への負担が少ない手術を追求し、2020年には単孔式胸腔鏡手術を導入しました。  
切開を1カ所だけ最小限(約3~4cm)に抑えることで、術後疼痛の軽減、早期離床・早期退院など、さらなる低侵襲化が期待されます。  
1カ所だけの切開で全ての器具操作を行うため、手術操作の自由度が制限されます。そのため、術者には、高い技術と経験が求められます。  
当院では、十分なトレーニングを積んだ呼吸器外科医が、症例を慎重に検討した上で本術式を導入しており、安全性を最優先に手術を行っています。

## 単孔式胸腔鏡手術 対象疾患について

単孔式胸腔鏡手術は、次のような病気に対して行うことができます。

- 早期の肺がん ● 自然気胸 ● 胸壁の腫瘍 ● 縦隔腫瘍 ● 膿胸 など

患者さんの背景や病状を十分に評価した上で、最も安全かつ低侵襲と考えられる術式をご提案しています。すべての症例が単孔式胸腔鏡手術の適応となるわけではありませんが、低侵襲手術が可能と判断される症例では、患者負担の軽減に寄与できると考えています。

ご紹介いただく際にご不明な点がございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。  
今後とも地域医療連携の一助となれるよう、努めてまいります。



単孔式胸腔鏡下手術 実績 2025年11月時点

2020	2021	2022	2023	2024	2025	総計
5	20	32	77	108	111	358

本件お問い合わせは地域医療連携室までご連絡ください

【連携室直通】 0120-811-559 / 053-439-0001 【FAX番号】 053-439-0002

【受付時間】 月~金：8時30分~17時00分 / 土日祝祭日は除く

